



# 「知への初々しい憧れと畏敬の念」

～子どもの学びを支える教師力・学校力の強化～

令和3年9月

## エールウィークの実践報告

この取組の目的は、一人一人の子どものよさを見付け、その良さを子どもに对面で伝えることで、子どもの自己肯定感を高めることです。学校に行きたくなくなる子どもが増える長期休業日明けに教師が意識して取り組むことで、効果がさらに高まると考えます。

学校は、子どもの社会性を育てる機能を保持していますが、エールウィークはその基盤となることに注目してみたいと思います。学校は安心の場であるということです。これが欠けると、子どもは部屋に引きこもったり不登校になったりします。では、安心できる場とはどのようなものでしょうか？次のことを本校は目指しますが、各学級にも各家庭にも当てはまることだと思います。以前、共に仕事をしたフリースクールの理事長と確認したことでもあります。

安心できる場所とは・・・

- ホッとできる居場所（自己存在感）
- やりたいことを応援する（自主・自発）
- 自分で決めることを大切にする（自己決定）
- 子どもたちでつくる（創造）
- 違いを尊重する（共感的人間関係・多様性の尊重）

本校では、夏休みの自由作品について、特にエールを送りました。教師が子どもたちに送った言葉のシャワーを紹介します。子どもたちには嬉しそうな表情が読み取れました。ちなみに、子どもたちの言動を価値付ける取組は、日常的に行っています。

【低学年】

- ・周りをきれいに飾って、かわいい作品が作れましたね。
- ・箱のサッカー場にドングリの選手たちがたくさん。どんな試合になるか、わくわくしますね。
- ・アイスクリームを食べ比べしたり、写真を使ったりしているのが分かりやすくていいですね。
- ・牛乳パックと布など身近な材料で作れましたね。
- ・お金を貯めて妹たちに好きなものを買ってあげたいという優しさを大切にしてください。
- ・おり方をイラストで説明するのではなく、実際に一つ一つ追って、本にまとめてあるのがすごい。

【中学年】

- ・遊びたいって思える作品だね。魚の水玉模様がかわいいね。
- ・詳しく調べているね。分かりやすくまとまっているよ。
- ・調べるだけじゃなくて本にするのにも工夫しながらやったなんてがんばったね！
- ・手の感じが出るように、フェルトはってあって、分かりやすくて感心しました。
- ・好きなアイドルがとても素敵にあらわされていますね。先生の家にも飾りたいです。
- ・写真を使っていて、くわしくまとめています。素晴らしいですね。

【高学年】

- ・体験したことをまとめるのが上手だね。
- ・世界の危険生物について調べたことを、全てパソコンでまとめたのですね。学習したことを生かしているね。
- ・ピクトグラムだけでもすごいのに、オリンピックの歴史まで調べていてすごい！
- ・水素は、今、注目されているエネルギーです。とてもよい着眼点です。
- ・歴史好きですね。文章構成を考えていてオリジナル性がありますね。
- ・一つ一つの惑星についてとても詳しく調べていてすごいです。